

令和6年度

規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	特定非営利活動法人 とんぼ池山荘	代表者	福山 知子	法人・ 事業所 の特徴	「一人ひとりの心を大切に」の理念のもと、利用者様・家族様が何を必要とされているか共に考え、共に悩み、柔軟な対応とサービス提供を心掛けている。 障害のある方のデイとしても利用可能。お風呂にはリフトを設置し、安心して入浴いただけ、その目線の先には緑豊かな自然が広がり、露天風呂気分が味わえる。
事業所名	共生型小規模多機能 とんぼ池サテライト	管理者	澤田 裕加里		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・ 地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	2人	2人	人	人	1人	人	5人	人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	常勤・非常勤スタッフ全員で今後 も取り組んでいく。	スタッフ全員で事業所自己評価 に取り組んでいることが確認で きた。	事業所自体で自分達の業務を振 り返るのは大切なことだと思う。	正職・嘱託・パート問わず、今後 も自己評価・事業所評価に取り組 んでいく。
B. 事業所の しつらえ・環境	事業所に入りやすい雰囲気づく りに努め、日頃からの挨拶を継続 する。	近隣・来訪者全ての方に、明るく 挨拶することが出来た。	いつ来ても、職員の方が挨拶して くれるので、雰囲気が良い。	どなたが来所されても心地よさ を感じていただけるよう、環境整 備に努める。
C. 事業所と地域の かかわり	地域で行われるイベントの情報 収集に努める。	運営推進会議や近隣の方との会 話の中で、地域のイベント情報を 収集した。	箕曲中村のほっこりとんぼを通 じて、とんぼ池の取組みを知るこ とができる。	とんぼ池での行事を近隣の方にも お知らせし、交流を図る。
D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み	運営推進会議以外でも、地域の方 との信頼関係を結び、「地域でお 役に立てる介護施設」として関わ っていく。	介護相談や見学・体験を積極的に 受け入れた。	相談に来られた方に「一度、とん ぼ池さんに問い合わせてみた ら?」と安心して勧めることがで きる。	利用者様が地域の中で安心して 暮らせるよう、関わっていく。
E. 運営推進会議を 活かした取組み	事業所の取組みを発表するだけ でなく、地域で介護に関する困り ごとがないか等、聞かせていただ く。	運営推進会議を通して、忌憚なく 意見交換できた。	地域の方でとんぼ池を利用され ている方の様子が知れてホッと する。	会議の中で出た話を、出席してい ない職員とも情報共有していく。
F. 事業所の 防災・災害対策	BCP 計画を全職員と共有する。	BCP 研修日程を決め、定期的に全 職員に周知した。	事業所でどのような訓練が行わ れているのか、また BCP がどう いったものがあまり理解でき ていない。	BCP 訓練を通じて、職員だけでな く地域の方々と協働出来るよう に発信していく。